

# ようじえんだより 2022年度11月号

十日町幼稚園 〒948-0083 十日町市本町西1丁目253番地  
Tel:025-752-2068 Fax:025-752-2189

## 11月主題『分かち合う』

主題聖句：わたしの隣人とはだれですか。 ルカによる福音書 10章29節

☆ 0歳児：保育者の「ありがとう」という祈りを通して神さまを感じる。保育者や友だちとの触れ合いや関わりを楽しむ。秋の実りや季節の移り変わりを見つけて喜ぶ。

(保育者は) 神さまから与えられた恵みを子どもたちと共に感謝する。

☆ 1～2歳児：神さまがくださった豊かな恵みに気づき、味わうことを通して感謝する。

友だちとの関わりを楽しみ、様々なことを共有しながら気持ちを深める。(保育者は) 興味のあることにじっくりと取り組めるように環境を設定していく。

☆ 3歳児：友だちとイメージを合わせながら、一緒に作ったり、ごっこ遊びをすることを喜ぶ。秋の自然物に触れながら、いろいろな表現をする。じっくり取り組み、満足感を味わう。(保育者は) 保育者間、保護者との連携を図りながら生活習慣や子ども同士の関係性を深く読み取る。

☆ 4～5歳児：神さまの恵みを感謝して分かち合い、共に讚美し、祈りを合わせることを表現する。友だちと思いや考えを合わせたり、思いや考えの違いを調整し合っ  
て遊ぶ。一人でも、仲間と共にでもじっくり取り組む楽しさを味わう。(保育者は)  
これまでの育ちを大切にしながら、集大成のクリスマスへと向かう。

Q. 子どもが衝動的で喜怒哀楽が激しくて困っています。親のしつけの問題だと祖父母に指摘されることも辛いです。(3歳 V太ママ)

A. それはしつけの問題ではありません。その子の個性にあった対応ができれば、子どもはどんどん伸びていきます。

V太ママさん辛いお気持ちが伝わってきます。まず喜怒哀楽を表現できていることは一つ  
の力であり成長だと捉えてよいと思います。そして「衝動的」とのことですが、子どもは元来衝動的な存在で、それが言葉の獲得(表現力の向上)を通して感情もコントロールできるようになっていく、とされています。ただし衝動

性は個人差があります。元々大人しい子もいれば、V太くんのように興味のあるものに突進していくようなタイプもあります。それを矯正するよりは、その子のタイプを見て、道路に飛び出す可能性があるから手をつなぐ、体調不良から機嫌の悪いことが続くことがあることに注意する。興味のあることにどんどん挑戦できるような環境を整えるなどの周囲の対応ができれば十分だと思います。

兄弟で同じ環境で同じ食べ物を食べていても性格が全く違うように、人にはみんな個性があります。それはしつけの問題ではありません。それぞれの個性が尊重される環境が子どもにも親にも必要です。 園長:久保田愛策

## 年間主題『つながって～今、わたしを生きる～』

主題聖句：主がすべての災いを遠ざけて あなたを見守り あなたの魂を見守ってくださいように。あなたの出で立つのも帰るのも 主が見守ってくださいように。今も、そしてとこしえに。 旧約聖書 詩編121編7～8節